

令和7年度

# 「運営に関する計画」

大阪市立城北小学校

令和7年4月

## 大阪市立城北小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

## Ⅰ 学校運営の中期目標

## 現状と課題

本校は、子ども一人ひとりが輝く魅力ある学校にするために、学校教育目標を「心豊かで自ら学びたくましく生き抜く子どもの育成」とし、以下の点を共通理解し、学校・地域等の現状を踏まえ、「なかまづくり」と「学力向上」を2つの柱として人権教育の教育実践を積み上げてきている。

## めざす子ども像

- ☆よく考え、ともに高めあう子ども
- ☆心優しく思いやりのある子ども
- ☆体を鍛え、粘り強くやり抜く子ども

## めざす学校像

- ☆子どもたちの笑顔と意欲があふれる学校

## 育てたい子ども像

- 相手の思いを聴き、自分の思いや考えを言葉で伝えられる子ども
- 自分を大切にし、仲間を大切にする子ども
- ちがいを認め、よさを認め合う子ども
- きまりを守り安全な学校生活を送る子ども
- 礼儀正しく丁寧な言葉遣いや行動ができる子ども
- 楽しく運動に親しむ子ども

## めざす教師像

- ☆学校教育目標の実現に向け、和をもって協働しあえる教師
- ☆一人ひとりの良さを伸ばし、知的好奇心を高め、わかる授業を実践する教師
- ☆保護者、地域と連携し、よりよい学びの場を創造し信頼される教師

## 【3つの最重要目標から見た中期目標の現状と課題】

## ① 「安全・安心な教育の推進」

令和6年度小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に対して、肯定的に回答する児童の割合は 79.3%であったが、全国学力・学習状況調査では、R4:78.3%、R5:86.3%、R6:94.8%と上昇傾向にあり、中期目標を達成することができている。引き続き、子どもや保護者にとって魅力的な教育活動の深化・充実に取り組んでいきたい。

校内調査の「学校のきまりを守っていますか」の質問に対しては、肯定的な回答の割合は 88.2%だった。目標値には少し届かなかったが、生活指導部会を月に一度実施し、学校のきまりについて全学年で共通理解したり、各学級の児童の実態や問題行動を学校全体で把握したりして、組織的な指導へつなげることで、一定の成果が見られた。

「自分にはよいところがあると思いますか」の質問に対して、肯定的に回答する児童の割合は、79.9%でまもなく目標を達成する状況で一昨年度比では 10.1 ポイント増加している。コロナ禍で制限されてきた縦割り班活動を中心とする異年齢交流を活発に行ったり、協働的に学ぶ活動に取り組んだりしてきた成果であろう。中期目標達成のため、今年度も子どもたちがいきいきと自尊感情を高

められる取り組みを進めていく。

校内調査「学校では、命を大切にし、人権を尊重する心と態度を育てるための学ぶ機会が多くある」では、令和4年度 96.3%という結果を得られており、日々の人権教育に関わる取組の深化・充実及び子どもの実態に応じた柔軟な取組を進め、さらなる人権を尊重する心と態度を育てていきたい。

## ②「未来を切り拓く学力・体力の向上」

令和6年度小学校学力経年調査の標準化得点は、4年生（現5年生）が 102.9 で目標を達成したが、小6（現中学1年生）が98.7、小5（現6年生）が96.3、小3（現4年生）が99.9だった。「話し合い活動を通して、自分の考えを広げ、深める児童の育成をめざして」をテーマに国語科の研究に取り組んできた。その中で、「1. 文章を正確に読み取るための工夫」「2. 自分の考えを書くための工夫」「3. 考えを深める話し合いの工夫」の3つの視点に着目して授業改善に取り組んだ。加えて大阪市教育局の「学力向上支援チーム事業」の取組では、スクールアドバイザーによる校内研修の計画・立案・実施への支援や若手教員育成への支援、授業改善のための指導助言を受け、教員の指導力が向上している。小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問では、最も肯定的な回答は43.4%で目標に達することができなかったが、大阪市平均（40.5%）を上回り、校内調査においても、49.8%と昨年度（47.8%）を上回ることができている。目標実現のため、一人ひとりの良さを伸ばし、知的好奇心を高め、わかる授業を実践していきたい。

R6年度の小学校学力経年調査「外国語（英語）は好きですか」について肯定的に回答する児童の割合は、88.8%だった。日常的に取り組むモジュールタイムや6年生児童による出張英語モジュールの取組、中学校英語教諭と連携した学習、C-NETの活用が功を奏している。今年度は、中学校の兼務発令がないが、昨年度の指導法の学びや楽しい活動を多く取り入れることで高い水準を維持したいと考えている。

小学校学力経年調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合は、70.8%で昨年度は中期目標達成のため、75%の目標を掲げたが、大阪市平均（68.9%）を上回ったものの達成に至らなかった。今年度も運動強調週間等の取組を計画し、運動する楽しさを味わわせることができるようにしたい。

規則正しい生活を身に付けている児童の割合として、全国学力・学習状況調査の

○「朝食を毎日食べていますか」で 84.3%（市平均 92.2%）

○「毎日同じくらいの時刻に寝ていますか」で 68.4%（市平均 84.5%）

○「毎日同じくらいの時刻に起きていますか」で 86.8%（市平均 91.1%）

という結果となり、それぞれに対して、肯定的に回答する児童の割合の90%が中期目標として設定されているが、校内の前年度比よりも低くなっており、特に就寝に関わっては課題である。児童への指導とともに保護者への啓発も大きな課題となっている。

## ③「学びを支える教育環境の充実」

デジタル教材の活用では、デジタル教科書等を活用した授業を日常的に行うと共に、学年の実態に合わせて、朝学習の時間や授業の隙間時間にデジタルドリルやタイピングソフトを活用した。登校後すぐに行うスクールライフノート「心の天気」の入力も、新たに掲示物を作成したことで習慣化されつつあり、児童が学習者用端末を使う姿が増えた。平均使用率は73%を超えており高い水準である。

読書に関する質問については、小学校学力経年調査の「読書は好きですか」の質問に対して、肯

定的に回答する児童の割合は、全体では 62.6%となっている。中学年は 70%を超えるが、5年生が 54.1%、6年生が 44.7%と低い結果であった。また、令和6年度末校内調査では、肯定的な回答は 76.5%で目標を達成することができていない。今年度は主幹学校司書の配置があり、(木曜日を除く)週4日で常時図書室が開館している状況をつくることのできる。学級の図書の時間の充実を図り、改善をめざしたい。

保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目については、令和6年度末の調査において 98.1%と高い数値を得ている。残る 1.9%の課題を検討し、丁寧な連携を進めていきたい。

#### 中期目標

##### 【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。(R6 79.3%)
- 令和7年度末の校内調査の「学校のきまりを守っていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を 92%以上にする。(R6 88.2%)
- 令和7年度の小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、80%以上にする。(R6 79.9%)
- 令和7年度末の校内調査の「学校では、命を大切にし、人権を尊重する心と態度を育てるための学ぶ機会が多くある」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 95%以上にする。

##### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校学力経年調査における各学年の標準化得点を、100 以上にする。  
(R6 小6:98.7% 小5:96.3% 小4:102.9 小3:99.9 )
- 令和7年度の小学校学力経年調査の「外国語(英語)は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。(R6 88.8%)
- 令和7年度の小学校学力経年調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 75%以上にする。(R6 70.8%)
- 規則正しい生活を身に付けている児童の割合(小学校学力経年調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合)を、令和7年度調査において70%以上にする。  
(R6 朝食:84.3% 就寝:68.4% 起床:86.8%)

##### 【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の校内調査の「学校の生活の中でタブレットを使っている」の項目に対して、「ほぼ毎日」と回答する児童の割合を75%にする。(R6 72.5%)
- 令和7年度末の校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。(R6 76.5%)
- 令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に回答する保護者の割合を90%以上にする。(R6 98.1%)

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R6 79.3%)
- 令和7年度末の校内調査の「学校のきまりを守っていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R6 88.2%)
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、80%以上にする。(R6 79.9%)
- 令和7年度末の校内調査の「学校では、命を大切にし、人権を尊重する心と態度を育てるための学ぶ機会が多くある」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を、95%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。(R6 87.3%)
- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を45%以上にする。(R6 43.4%)
- 小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より、0.03ポイント向上させる。  
(R6 3年生 1.00P・4年生 1.09P・5年生 0.92P)
- 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。(R6 76.9%)
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。(R6 70.8%)

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において児童の8割以上が学習者端末を活用した日数が年間授業日の50%以上にする。(R6 35.0%)
- 教職員アンケート「働きがいを感じながら、安心して教育活動を進められている」に対して、肯定的に回答する教職員の割合を83%以上にする。(R6 83%)

## 3 本年度の自己評価結果の総括

### 【安全・安心な教育の推進】

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

### 【学びを支える教育環境の充実】

(様式例2)

## 大阪市立城北小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した  
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【安全・安心な教育の推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度の小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。</li> <li>令和7年度末の校内調査の「学校のきまりを守っていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。</li> <li>令和7年度の小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、80%以上にする。</li> <li>令和7年度末の校内調査の「学校では、命を大切にし、人権を尊重する心と態度を育てるための学ぶ機会が多くある」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。</li> <li>小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。</li> <li>年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。</li> </ul>	
<b>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</b> <ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	
<b>今後の取組と次年度への改善点等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		達成 状況
取組内容①【基本的な方向1、安心安全な教育環境の実現】 ・ 児童が学校のきまりを守れるようにするための取組を行う。		
指標 ・ 毎月の生活目標を設定し、月に2回の児童朝会で全体に周知する。 ・ 学校生活を楽しく過ごすためのルールを学期に1度全体に周知する。 ・ 生活指導部会を月に1回実施し、問題の共通理解や解決に向けての話し合いを行う。		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 ・		

今後の取組と次年度への改善点等	
・	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容②【基本的な方向Ⅰ、安心安全な教育環境の実現】 ・ 児童が互いに認め合い、好ましい人間関係を確立できるように集団づくりを行う。	
----- 指標 ・ 全学年が異年齢交流の場を学期に1回以上設定する。 ・ たてわり班での集会を月に1回以上行う。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	
・	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成 状況
取組内容③【基本的な方向Ⅰ、安心安全な教育環境の実現】 ・ 「防災・減災教育カリキュラム」「安全対策マニュアル」「安全(防災)基本計画」に基づいて、非常災害時に備えた防災訓練・防災学習を実施する。	
指標 ・ 年間を通して、通常の避難訓練や幼小保連携した合同避難訓練を年に2回以上行う。 ・ 保護者や地域、区役所、消防署などと連携した「防災学習」を年に1回実施する。 ・ 地域で起こりやすい災害や、過去の災害についての授業を、年に2回以上実施する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
------------------------------	------

<p>取組内容④【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人権課題に対する正しい理解を深めるために、児童の実態に応じた系統的な人権教育を実践する。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教職員が豊かな人権感覚を養うために、外部の人権教育研修に2回以上参加する。</li> <li>人権教育に関する取組や出前授業、ゲストティーチャー等の招へいを各学年で年に1回以上実施する。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>今後の取組と次年度への改善点等</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容⑤【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな感性を養うために体験学習および芸術鑑賞を実施する。</li> <li>子ども達のキャリア形成を図るために企業や団体、区役所との連携による学習活動を行う。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出前授業やゲストティーチャーを招へいした学習や社会見学等の体験的な学習を各学年で年に1回以上行う。</li> <li>全学年を対象とした芸術鑑賞を年に1回以上実施する。</li> <li>自己の成長を振り返ることができるようなワークシートを作成し、年間2枚以上キャリアパスポートに綴じる。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>今後の取組と次年度への改善点等</p>	



年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成 状況
<p>取組内容⑥【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な言語や文化に触れる機会を創出する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国につながりのある子どもたちのつどいである多文化学級を年に2回以上実施する。</li> <li>外国語でのあいさつ週間を、学期に1回実施する。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>今後の取組と次年度への改善点等</p>	

(様式例2)

## 大阪市立城北小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を45%以上にする。</li> <li>小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より、0.03ポイント向上させる。</li> <li>小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。</li> <li>令和7年度の小学校学力経年調査の「外国語(英語)は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</li> <li>小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。</li> <li>規則正しい生活を身に付けている児童の割合(小学校学力経年調査の「毎日同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合)を、令和7年度調査において70%以上にする。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「主体的・対話的で深い学び」の授業を計画的に実施する。</li> <li>前年度の児童の学力の実態をふまえて、基礎基本の定着や、学力の向上を図るために、学力向上推進事業を活用し教員の指導力を高める。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が校内における公開授業を年に1回行う。</li> <li>児童の学力の状況を把握し、国語科を中心に授業改善を行う。</li> <li>「主体的・対話的で深い学び」の校内研修会を年に6回以上行う。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容②【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C-NETと連携して、児童がより外国語に親しめるための活動を計画的に実施する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C-NETと連携しながら、外国語および外国語活動における授業計画を立てて実施する。</li> <li>低学年は、学期に1回以上のC-NET授業を行う。</li> <li>全学年、英語モジュールを週に2回（各15分）行う。</li> <li>異年齢交流を行い、英語の歌や絵本の読み聞かせを通して、英語に楽しく触れる機会を増やす。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容③【基本的な方向5、健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体力・運動能力向上に向けた取り組みを進める。</li> <li>児童の体力や意欲向上のための運動強調週間を実施する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員を対象とした体育研修会を年に3回以上実施する。</li> <li>なわとび等の運動強調週間を年に3回以上実施する。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容④【基本的な方向5、健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの発達に応じた健康に関する指導を進める。</li> <li>健康教育、食育の推進に向けた取り組みを行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>早寝・早起きに関する健康強調週間を年1回以上実施する。</li> <li>栄養や食事のとり方などについて正しい知識を身につける指導を年に2回実施する。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

(様式例2)

## 大阪市立城北小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【学びを支える教育環境の充実】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末の校内調査の「学校生活の中で学習者用端末を使用している(心の天気やタイピングなども含む)に対して「ほぼ毎日」と回答をする児童の割合を75%以上にする。</li> <li>授業日において児童の8割以上が学習者端末を活用した日数が年間授業日の50%以上にする。</li> <li>教職員アンケート「働きがいを感じながら、安心して教育活動を進められている」に対して、肯定的に回答する教職員の割合を84%以上にする。</li> <li>令和7年度末の校内調査の「読書(本を読んだり、読んでもらったりする)は好きですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</li> <li>令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」の項目について、肯定的に回答する保護者の割合を90%以上にする。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<b>取組内容①【基本的な方向6、教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的に子どもたちがICTを主体的に活用できる環境づくりに取り組む。</li> </ul>	
<b>指標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した教員の指導力向上のため、ICTに関する研修会を学期に1回実施する。</li> <li>学習者用端末使用のルールを周知し、児童が日常的に端末を使用できる環境を整えることで、校内調査「学校生活の中で学習者用端末を使用している(心の天気やタイピングなども含む)」に対して「ほぼ毎日」と回答をする児童の割合を75%以上にする。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

今後の取組と次年度への改善点等

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容②【基本的な方向7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたち一人一人に向き合う時間を確保することができ、教育活動で専門性を十分に発揮できるよう「学び続ける教員」を支える環境づくりを行う。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゆとりの日を週に1回、研究の日を月に1回設定する。</li> <li>授業時数の見直しを行い、5時間以下で下校する日を年間20日以上にする。</li> <li>教職員アンケート「働きがいを感じながら、安心して教育活動を進められている」に対して、肯定的に回答する教職員の割合を83%以上にする。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容③【基本的な方向8、生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の活性化に向けた取組を計画的に実施する。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内調査「読書（本を読んだり、読んでもらったりする）は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</li> <li>各学年で学校図書館やその蔵書を活用した学習活動を学期に1回以上行う。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

今後の取組と次年度への改善点等
-----------------

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容④【基本的な方向9、家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や「はぐくみネット」と連携し、見守り活動などの子どもたちの健全な成長発達を支える安全な環境づくりを行う。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や保護者と連携した学校教育活動を年間3回以上行う。</li> <li>教職員アンケートにおける「保護者や地域の人との協働による活動を行った」に対して最も肯定的な回答をする教職員の割合を80%以上にする。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の取組と次年度への改善点等	